

単元名 本は友だち2

配当時間 5時間

単元の目標 (1) 読書が必要な知識や情報を得るために役立つことに気付くことができる。
 (2) 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方に違いがあることに気付くことができる。
 (3) 幅広く読書に親しみ、本を読んで驚いたり感心したりしたことを発表しようとする。

標準的な展開例

03010120_001

【教材名】 はじめて知ったことを知らせよう/鳥になったきょうりゅうの話 (上 P.100～P.111)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもつ。 ★図鑑や科学読み物について知ろう。 ○本を読んで、何かを知った経験について話し合う。</p> <p>○学習計画を立てる。</p> <p>○図鑑や科学読み物などの本の種類について知る。</p> <p>2 「鳥になったきょうりゅうの話」を読んで初めて知ったことをまとめる。 ★初めて知ったことをまとめよう。 ○「鳥になったきょうりゅうの話」を読む。 ○初めて知ったことをノートに書く。</p> <p>3～5 本を選んで読み、知ったことを発表する。 ★本を読んで初めて知ったことを発表しよう。 ○学校の図書館や地域の図書館へ行き、本を選ぶ。</p> <p>○選んだ本を読み、初めて知ったことをノートに書く。</p> <p>○ノートに書いた内容に、思ったことを付け加えて発表する。</p> <p>○発表を聞いた感想を伝え合う。</p> <p>○学習を振り返る。</p>	<p>・読書記録を見返させるなどして、本から新しい知識を得た経験を想起させる。 【評】 本から新しい知識を得た経験について話し合う活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・教科書(P.100)「学習のすすめ方」を参照させる。</p> <p>・教科書(P.102)下段を参照し、目次や索引の使い方を知らせる。</p> <p>【評】 初めて知ったことをまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・教科書(P.103)「この本、読もう」を参考にし、本を選ばせてもよい。 【評】 選んだ本を読み初めて知ったことをまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・教科書(P.104)「発表のれい」を参照させる。</p> <p>【評】 本を読んで思ったことを発表する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・驚いたり感心したりしたこと、読みたいと思った本などについて伝え合わせる。 【評】 発表を聞いた感想を伝え合う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教科書(P.104)「たいせつ」で身に付けた力を押さえ、読書の意義について考えさせる。</p> <p>・「知多の友」を使って、読書感想文を書く活動につなげてよい。</p>

【 備 考 】